

## 神奈川県森林整備業務委託等成績評定採点基準

森林整備業務委託等成績評定にあたっては、下記に定める採点基準により評定を行う。

- 1 森林整備業務委託等成績採点は、次項で定める考察項目評定者内訳及び、下記に定める各業務ごとの考察項目運用表に基づき、主観を排し採点する。
  - (1) 測量・地質調査業務は、第1号様式考察項目運用表
  - (2) 計画検討・解析等調査業務は、第2号様式考察項目運用表
  - (3) 設計業務は、第3号様式考察項目運用表
  
- 2 評定は、調査職員、担当課長又は課長補佐等（本庁にあっては担当グループリーダー又は技幹）（以下担当課長等という）及び検査員が行うものとする。  
 担当課長等の評定者は予め業務着手前に定めておくものとする。  
 考察項目評定者内訳

項目	細目	評 定 者			摘 要
		調査職員	担当課長	検査員	
1 業務の実施 計画段階	業務の理解				
	事前準備				
	打合せ協議				
	業務実施計画書				
2 業務の遂行 段階	打合せ協議				
	工程管理				
	照 査				
	技術力				
	目的の達成度				
3 業務の成果 品	技術力				の 業務のみ
	とりまとめ				
	照 査				

（業務の内容） 測量、地質調査                      計画検討、解析等調査業務                      設計業務

- 3 評定方法は下記によるものとする。
  - (1) 各業務の考察項目運用表に基づき加減点を採点し、60点を基準とした算定式により各段階ごとの評定を行う。
  - (2) 段階評定計の調査職員と担当課長等の配分比率は、次によるものとする。
 

調査職員	0.6
担当課長等	0.4
  - (3) 評定点の合計点は、下記に定める各業務ごとに定めるそれぞれの持分を乗じて合計した点を当該設計業務委託の評定点とする。
 

測量、地質調査	
調査職員・担当課長等	0.5
検査員	0.5
計画検討、解析等調査業務	
調査職員・担当課長等	0.6
検査員	0.4

設計業務

調査職員・担当課長等	0.4
検査員	0.6

- (4) 受注者に起因する事故が発生した場合には、別表1に定める減点基準により減点を行うものとする。

別表1 受注者に起因する事故が発生した場合の減点基準

事故の区分	業務関係者に重傷者が発生した等の事故	業務関係者に死亡者が発生した等の重大事故等	公衆に負傷者若しくは死亡者が発生した等の重大事故
考察点	- 5点	- 10点	- 15点

- (5) 評定点合計は、四捨五入により整数とする。  
 (6) 特別の事項があれば、所見欄に記入する。

- 4 対象業務が、「測量、地質調査」、「計画検討、解析等調査業務」、「設計業務」のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務が特定できる場合には、その業務の考察をもって評定点とする。

また、特定できない場合には、各業務ごとに評定を行い、それらの複数業務の比率に応じ評定点を算出する。

この取扱いについては、調査職員と検査員で事前に調整を行う。

- 5 「計画検討、解析等調査業務」については、広範かつ高度な専門的知識が要求される業務や、高度な技術と豊かな経験が要求される業務といった技術的難易度の高い調査業務等に適用する。

- 6 「設計業務」については、基本計画、概略計画、予備設計、詳細設計等に適用する。

- 7 評定の総合評価の標準は、別表2の設計業務委託等総合評価の標準によるものとする。

別表2 設計業務委託等総合評価の標準

ランク	評定点の基準値	総合評価の基準
A	80点以上	契約内容及び指示事項どおりに完成し、成果品の出来ばえが極めて優秀なもの
B	70点以上 80点未満	契約内容及び指示事項どおりに完成し、成果品の出来ばえが良好なもの
C	60点以上 70点未満	契約内容及び指示事項どおりに完成し、成果品の出来ばえが標準的なもの
D	50点以上 60点未満	契約内容及び指示事項は概ね完成しているが、手直しが一部あるもの

注) 基準点60点から、加点、減点し総合評定点を算出

附則

- 1 この基準は、平成 18 年 4 月 1 日から施行し、同日以降に成績評定を行う業務について適用する。

附則

- 1 この基準は、平成 22 年 4 月 1 日から施行し、同日以降に成績評定を行う業務について適用する。

附則

- 1 この基準は、平成 27 年 7 月 1 日から施行し、同日以降に成績評定を行う業務について適用する。

考查項目別運用表

(1) 測量、地質調査 1/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容					
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	
1 業務の実施 計画段階	業務の理解(A)	加点 (3) ・業務の目的と内容を十分理解、把握していた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・業務の目的と内容についての理解把握が不十分であった。	1 業務の実施 計画段階	業務の理解(A)	加点 (4) ・設計の目的内容を十分理解していた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・設計の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	
							(B)	加点 (4) ・解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切かつ十分なものになっていた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切さに欠けて不十分であった。
	事前準備 (A)	加点 (3) ・既往調査文献の参照等事前準備として十分な調査や資料整理を行った	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・既往調査文献の参照等事前準備としての調査や資料整理が不十分であった						
		(B)	加点 (3) ・業務の目的に照らし現地調査を十分にを行った	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・業務の目的に照らし現地調査の実施が不十分					
	打合せ協議 (A)	加点 (2) ・業務実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問、有益な提案を行う等積極的な取組が見られた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・業務実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問等の取組に積極性が見られない						
業務実施計画書 (A)	加点 (3) ・解析手法等の技術的内容が適切かつ十分なものとなっており、これに基づき適切な実施手順、工程計画となっていた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・解析手法等の技術的内容が不十分であって実施手順工程計画の設定に適切さを欠いた							

## (1) 測量、地質調査 2/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容					
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	
	業務実施計画書 (B)	加点(2) ・業務実施体制(人数、担当者の技術能力等)を適切に設定していた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・業務実施体制(人数、担当者の技術能力等)の設定が不適切であった						
2 業務の遂行段階	打合せ協議 (A)	加点(2) ・打合せの時期、内容が適切であった	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・打合せの時期、内容が不適切であった	2 業務の遂行段階	技術力 (A)	加点(4) ・常に創意工夫し、調査等の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等の積極的かつ的確な提案を行った	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・創意工夫が見られず、かつ調査等の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等に対する積極的な取組みが見られなかった	
		(B)	加点(2) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等積極的に取組みが見られた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合						減点(-2) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等の取組みに積極性が見られなかった
		(C)	加点(2) ・指示、協議事項を正確に理解し、適切な打合せ記録を作成した	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合		減点(-2) ・指示、協議事項の理解が正確さに欠け、打合せ記録の作成が不適切であった				
	工程管理 (A)	加点(2) ・当初の工程管理や指示事項等踏まえ、適切な工程管理を行い所用の工期に余裕をもって業務を完成させた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・工程管理が不適切で所用の工期ぎりぎりであった						
		(B)	加点(2) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルがほとんどなかった	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合		減点(-2) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルが多かった				
	照査 (A)	加点(2) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等、厳格な照査を実施した	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等の照査内容があいまいであった						

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
2 業務の遂行段階	技術力 (A)	加点(2) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、十分な技術力を有していた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、技術力が不十分であった					
	目的の達成度 (A)	加点(2) ・初期の目的に照らし満足できる優れた成果をあげた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・初期の目的に照らし成果のレベルが不満足であった					
3 業務の成果品	とりまとめ (A)	加点(2) ・わかりやすく簡素な表現となっている	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・わかりやすさ及び簡素さも不十分である	3 業務の成果品	とりまとめ (A)	加点(4) ・仕様書、打合せ等により必要とされた事項を、完全かつ広範囲に網羅している	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・仕様書、打合せ等により必要とされた事項の掘り下げが不十分
		加点(3) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果を的確にとりまとめている	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果のとりにまとめる的確さが欠けている			加点(4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔で、かつ理解しやすく、しかも重要な点がわかる	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔に欠け理解しにくく、さらに重要な点がわかりにくい
		加点(3) ・図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすくする努力が見られる	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすかつ使いやすくなる努力が見られない			加点(4) ・記載方法に創意工夫が見られ綺麗で見やすい、かつ読みやすい。また、誤字・脱字がない	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・記載方法に創意工夫が見られず、見づらい。また、読みにくく、脱字が多い
				加点(4) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類がきちんと整っている			加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類の整理が不十分	

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
					3 業務の成果品	照査 (A)	加点(4) ・チェック方法に努力と工夫が見られた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・チェック方法にほとんど努力工夫が見られず信頼性に欠ける
						(B)	加点(4) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果にほとんどなかった	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果に頻繁にあり、やり直しを命じた

考查項目別運用表

(2) 計画検討、解析調査業務 1/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容					
項目	細別	加要素(a)	加減なし(b)	減要素(c)	項目	細別	加要素(a)	加減なし(b)	減要素(c)	
1 業務の実施計画段階	業務の理解(A)	加点(3) ・業務の目的と内容を十分理解、把握していた。	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・業務の目的と内容についての理解把握が不十分であった。	1 業務の実施計画段階	業務の理解(A)	加点(4) ・調査の目的と内容を十分理解していた。	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-4) ・設計の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	
		事前準備 (A)	加点(3) ・既往調査文献の参照や現地調査の実施等十分な事前調査を行った	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合			減点(-3) ・既往調査文献の参照や現地調査の実施等の事前準備が不十分であった	(B)	加点(4) ・調査、解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切かつ十分なものになっていた。	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合
	打合せ協議 (A)	加点(2) ・調査実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問、有益な提案を行う等積極的な取組が見られた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-2) ・調査実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問等の取組に積極性が見られない						
	業務実施計画書	(A)	加点(3) ・検討項目の設定及び調査解析手法等の技術的な内容が適切かつ十分なものとなった	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・検討項目の設定及び調査解析手法等の技術的な内容が不適切かつ不十分であった					
		(B)	加点(3) ・適切な実施手順、工程計画となっていた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・実施手順、工程計画に適切さが欠けた					
(C)		加点(3) ・調査実施体制(人数、担当者の技術的能力等)を適切に設定していた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・調査実施体制(人数、担当者の技術的能力等)が不適切であった						
(D)	加点(3) ・打合せの時期、内容を適切に設定していた	加減点(0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点(-3) ・打合せの時期、内容の設定が不適切であった							



## (2) 計画検討、解析等調査業務 2/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
2 業務の遂行段階	打合せ協議 (A)	加点 (2) ・打合せの時期、内容が適切であった	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・打合せの時期、内容が不適切であった	2 業務の遂行段階	技術力 (A)	加点 (4) ・常に創意工夫し、調査等の目的に照らし、必要な検討作業事項や検討方針等の積極的かつ的確な提案を行った	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・創意工夫が見られず、かつ調査等の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等に対する積極的な取組みが見られなかった
		(B) 加点 (2) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等積極的に取組みが見られた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等の取組みに積極性が見られなかった					
		(C) 加点 (2) ・指示、協議事項を正確に理解し、適切な打合せ記録を作成した	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・指示、協議事項の理解が正確さに欠け、打合せ記録の作成が不適切であった					
	工程管理 (A)	加点 (2) ・当初の工程管理や指示事項等踏まえ、適切な工程管理を行い所用の工期に余裕をもって業務を完成させた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・工程管理が不適切で所用の工期ぎりぎりであった					
		(B) 加点 (2) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルがほとんどなかった	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルが多かった					
	照査 (A)	加点 (2) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等、厳格な照査を実施した	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等の照査内容があいまいであった					
	技術力 (A)	加点 (2) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、十分な技術力を有していた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、技術力が不十分であった					

(2) 計画検討、解析等調査業務 3/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
2 業務の遂行段階	目的の達成度 (A)	加点 (2) ・初期の目的に照らし満足できる優れた成果をあげた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・初期の目的に照らし成果のレベルが不満足であった					
3 業務の成果品	とりまとめ (A)	加点 (2) ・わかりやすく簡素な表現となっている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・わかりやすさ及び簡素さとも不十分である	3 業務の成果品	技術力 (A)	加点 (4) ・目的の成果を導き出すための解析手法、解析条件を十分吟味して設定している	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・目的の成果を導き出すための解析手法、解析条件の細目設定が不適切
		加点 (2) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果を的確にとりまとめている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果のとりまとめに的確さが欠けている			加点 (4) ・調査内容の技術的な考察が十分にされ、初期の目的に照らし優れた成果をあげた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・調査内容の技術的な考察が不十分で、初期の目的に照らし成果の水準が比較的低い
				とりまとめ (A)		加点 (4) ・仕様書、打合せ等により、必要とされた事項を完全かつ広範囲に網羅している	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・仕様書、打合せ等により必要とされた事項の掘り下げが不十分	
				(B)		加点 (4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔で、かつ理解しやすく、調査、解析手法の決定に至った経過が分かりやすい。しかも、重要な点がわかる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔さに欠け理解しにくく、調査解析手法の決定に至った経過がよくわからない。さらに重要な点がわかりにくい	
					(C)	加点 (2) ・記載方法に創意工夫が見られ綺麗で見やすい、かつ読みやすい。また、誤字・脱字がない	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・記載方法に創意工夫が見られず、見づらい。また、読みにくく、誤字・脱字が多い	
					(D)	加点 (2) ・図面等の表現の工夫により、内容を理解しやすかつ使いやすくなる努力が見られる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・図面等の表現の工夫により、内容を理解しやすかつ使いやすくなる努力が全く見られない	

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
					3 業務の成果品	とりまとめ (E)	加点 (2) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類がきちんと整っている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類の整理が不十分
						照査 (A)	加点 (3) ・チェック方法に努力と工夫が見られた(要点数値の検討、図面通覧、類似比較、チェックリストによるチェック等の中から最も確実性の高い方法を選定し、照査を行った)	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・チェック方法にほとんど努力工夫が見られず信頼性に欠ける
						(B)	加点 (3) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果にほとんどなかった	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果に頻繁にあり、やり直しを命じた

調査項目別運用表

(3) 設計業務 1/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容					
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	
1 業務の実施計画段階	業務の理解(A)	加点 (2) ・設計の目的と内容を十分理解、把握していた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・設計の目的と内容についての理解把握が不十分であった。	1 業務の実施計画段階	業務の理解(A)	加点 (4) ・設計の目的内容を十分理解、把握していた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・設計の目的と内容についての理解、把握が不十分であった。	
	事前準備 (A)	加点 (2) ・既往調査文献の参照等事前準備として十分な調査や資料整理を行った	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・既往調査文献の参照等事前準備としての調査や資料整理が不十分であった		(B)	加点 (2) ・解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切かつ十分なものになっていた。	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・解析手法等の技術的内容、実施手順、工程計画、照査等業務実施計画書が適切さに欠けて不十分	
	(B)	加点 (2) ・設計の目的に照らし現地調査を十分にを行った	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・設計の目的に照らし現地調査の実施が不十分						
	打合せ協議 (A)	加点 (2) ・設計業務実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問、有益な提案を行う等積極的な取組が見られた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・業務実施計画書等に関する当初の打合せにおいて、疑義についての質問等の取組に積極性が見られない						
	業務実施計画書 (A)	加点 (3) ・解析手法等の技術的内容が適切かつ十分なものとなっており、これに基づき適切な実施手順、工程計画となっていた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・解析手法等の技術的内容が不十分であって実施手順工程計画の設定に適切さを欠いた						
	(B)	加点 (1) ・業務実施体制(人数、担当者の技術能力等)を適切に設定していた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-1) ・業務実施体制(人数、担当者の技術能力等)の設定が不適切であった						

## (3) 設計業務 2/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容						
項目	細別	加減要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加減要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)		
2 業務の遂行段階	打合せ協議 (A)	加減要素(a) ・打合せの時期、内容が適切であった	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・打合せの時期、内容が不適切であった	2 業務の遂行段階	技術力 (A)	加減要素(a) ・常に創意工夫し、設計等の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等の積極的かつ的確な提案を行った	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・創意工夫が見られず、かつ設計等の目的に照らし、必要な検討作業事項や今後の検討方針等に対する積極的な取組みが見られなかった		
		(B) 加減要素(a) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等積極的に取組みが見られた	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・発注者との密接な連絡の実施、質疑についての質問を行う等の取組みに積極性が見られなかった			(B) 加減要素(a) ・現地調査等の事前準備の結果を業務に十分考慮して作業を進めた	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・現地調査等の事前準備の結果を十分成果に反映させなかった		
		(C) 加減要素(a) ・指示、協議事項を正確に理解し、適切な打合せ記録を作成した	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・指示、協議事項の理解が正確さに欠け、打合せ記録の作成が不適切であった							
	工程管理 (A)	加減要素(a) ・当初の工程管理や指示事項等踏まえ、適切な工程管理を行い所用の工期に余裕をもって業務を完成させた	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・工程管理が不適切で所用の工期ぎりぎりであった							
		(B) 加減要素(a) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルがほとんどなかった	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・ミスや手戻り、外部機関等とのトラブルが多かった							
	照査 (A)	加減要素(a) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等、厳格な照査を実施した	加減点なし(b) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点要素(c) ・チェックリストの作成、チェック責任者の明示等の照査内容があいまいであった							

## (3) 設計業務 3/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容						
項目	細別	加減要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加減要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)		
2 業務の遂行段階	技術力 (A)	加減点 (3) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、十分な技術力を有していた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・当初の検討事項の遂行や、指示事項等への対応において、技術力が不十分であった							
	目的の達成度 (A)	加減点 (3) ・初期の目的に照らし満足できる優れた成果をあげた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・初期の目的に照らし成果のレベルが不満足であった							
3 業務の成果品	とりまとめ (A)	加減点 (2) ・わかりやすく簡素な表現となっている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・わかりやすさ及び簡素さとも不十分である	3 業務の成果品	技術力 (A)	加減点 (3) ・目的の成果を導き出すための解析手法、解析条件を十分吟味して設定している	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・目的の成果を導き出すための解析手法、解析条件の細目設定が不適切		
		加減点 (3) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果を的確にとりまとめている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・業務遂行段階での指示事項等も含め検討成果のとりに的確さが欠けている			(B)	加減点 (4) ・業務内容の技術的な考察が十分にされ、初期の目的に照らし優れた成果をあげた	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・業務内容の技術的な考察が不十分で、初期の目的に照らし成果の水準が比較的低い	
		加減点 (3) ・図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすくする努力が見られる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・図表等の表現の工夫により、内容を理解しやすくかつ使いやすくする努力が見られない				(A)	加減点 (3) ・仕様書、打合せ等により必要とされた事項を、完全かつ広範囲に網羅している	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-3) ・仕様書、打合せ等により必要とされた事項の掘り下げが不十分
	(B)	加減点 (4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔で、かつ理解しやすく、しかも重要な点がわかる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔に欠け理解しにくく、さらに重要な点がわかりにくい		(B)			加減点 (4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔で、かつ理解しやすく、しかも重要な点がわかる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・目的、条件、内容、結果及び課題が簡潔に欠け理解しにくく、さらに重要な点がわかりにくい
		(C)	加減点 (2) ・記載方法に創意工夫が見られ綺麗で見やすい、かつ読みやすい。また、誤字・脱字がない	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合			減点 (-2) ・記載方法に創意工夫が見られず、見づらい。また、読みにくく、脱字が多い		(C)	加減点 (2) ・記載方法に創意工夫が見られ綺麗で見やすい、かつ読みやすい。また、誤字・脱字がない	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合

(3) 設計業務 4/4

調査職員・担当課長等の考察内容					検査員考察内容				
項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)	項目	細別	加点要素(a)	加減点なし(b)	減点要素(c)
					3 業務の成果品	(D)	加点 (2) ・図面等の表現の工夫により、内容を理解しやすかつ使いやすくなる努力が見られる	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・図面等の表現の工夫により、内容を理解しやすかつ使いやすくなる努力が全く見られない
						(E)	加点 (2) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類がきちんと整っている	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-2) ・契約関係書類、打合せ資料等必要な書類の整理が不十分
						照査 (A)	加点 (4) ・チェック方法に努力と工夫が見られた(要点数値の検討、図面通覧、類似比較、チェックリストによるチェック等の中から最も確実性の高い方法を選定し、照査を行った)	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・チェック方法にほとんど努力・工夫が見られず、信頼性に欠ける
						(B)	加点 (4) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果にほとんどなかった	加減点 (0) ・(a)、(c)に該当しない場合	減点 (-4) ・計算間違い、図面の書き誤り等の単純ミスが最終成果に頻繁にあり、やり直しを命じた